

CINEMA IN THE WORLD

〈5〉

世界のハンサム

淀川長治

相場はアラン・ドロン。ところがこの正月はアラン・ドロンとチャールズ・ブロンソンの興行の決闘でブロンソンが勝つちまつた。とすると魅力のカーブはあの狸のブロンソンということになる。

相場の番狂わせである。ブロンソンのいittaiどこがいいのかと聞くと、あの目、あの唇、あのヒゲ、ひどいのになるとあのチチ、なんですチチって。胸のおチチ。惚れるとアバタもエクボ。



榮光への戦い

キ役のオガレフ：これをジョン・フイリップ・ローとハイラム・ケラーが演じている。

ジョン・フイリップ・ローは「バーバレラ」の男天使、「軍曹」のその軍曹のおチゴさん。いまやあちらではえらい美男子の代表。彼の目は青く濡れて目千両。目下アラン・ドロンに肉迫。これに対するにハイラム・ケラーはフェリー・ニ監督が「サテリコン」で発見の美青年。この美青年は全身に男の性的魅力を匂わせている。それで

ジャリと善男善女は「榮光への戦い」を表から楽しみ、悪女またはホモ的男性はこの映画を裏から見よ……とこのプロデューサーはほくそ笑む。

さてイタリアのマウロ・ボロニーニ監督（ご存知であろうか、「ピアンカ」「堕落」の監督）このボロニーニの近作「わが青春のフロレンス」は明治末期の工場ストライキ映画。赤旗振つて組合の組織。こわいこわいと申す勿れ、この物語の主人公メテロは十七歳で未亡人に童貞をさせ、やがて愛する娘と結婚し子供も生れ、それなのに隣家のこの男の目玉を焼きつぶすカタ

若い嫁に誘惑されて、妻の目を盗む色ごのみ、しかしこれを妻に感づかれ、涙をもつてとのの若きカンツォーネ歌手のマッシモ・ラニエリ。この顔見ると昔のあのジェームス・キャグネイそつくり。世界のハンサムの相場はますます狂って、いまやオモロナイ顔でもがつくりする必要はない。個性とサムシング。このサムシングが問題。ひとくちに申せば男の香り。もつとばつさり申せば男のおいろけ。だいたいマーロン・ブランドあたりから美男の価値が狂いはじめ、ハリガネまゆげのジョン・コネリ、田舎のお兄さんそつくりのジユリアーノ・ジエンマ、シャケのひのみみたいなステイーブ・マックイーン、うらなりのキューリそつくりのビーター・オトウール、印度のタバコ屋の看板みたいなオマー・シヤリフ。こんなのがハンサム仲間に侵入の今日にあります。は、ロッサノ・ブラツィやトニ・カーティスやトロイ・ドナヒューなどはアホみたいなもんで、それよりもサー・ローレンス・オリヴィエ卿、リチャード・バートン、ヴィットリオ・デ



ライアンの娘



わが青春のフロレンス



エルビス・オノ・ステージ

・シーカ、レックス・ハリスン、ユル・プリンナー、ピエール・ブラッスール、シャルル・ボワイエ、そしてジャン・ギャバンという初老クラスから本格老優の方がなんほかハンサムとはお言葉どおり。その中間がウオーレン・ビーティー、アラン・ペーツ、フランコ・ネロ、ジョン・ハミルトン、クリストファー・ジョーンズと、思えば今や映画界は『男』時代。ジャック・ペランもチャキリスもクリント・イーストウッドも加えろとはちとあつかましい。プレスリーはやっぱり美男で……ござんしょう。さてジミィ・ディーンの二代目と騒がれたクリストファー・ジョーンズはめでたくも巨匠デビッド・リーンに拾われて「ライアンの娘」でセイラ・マイルズ扮する人妻とひと目をしのぶイギリス士官。その人妻の良人というのが眠くて目をあけとられんみたいなロバート・ミッチャム。そりや彼女、クリストファー・ジョーンズにかたむくは当然。ところが私はロバート・ミッチャムの方がなんばかりいやねエと申せば、バチと、張ったをされそうで、こいらで私のえん無きハンサム探しはもうもう終らせて頂きやしちゃう。

SHUJI-MUKAI BE·IN



近頃、自分が内向的に打ったのが、
世の中にふもろ、ミコガ、
少くなつたのか 友達と話を
しても話題に困ります
何かおもしろい話をかしえて
詰けませんか

西宮市在住
24才 男性

△早さくらべ△

ニューヨークの、さるビルディングの四十階にあるクラブで、ふたりの保険の勧説員がおたがいに自分の会社が、いかに保険金を支払うかについて自慢し合つていた。

最近も、うちの契約者のひとりが死んだが、二時間後には未亡人がもう保険金をもらつたからね。

ふーん、うちの会社じゃもつと早いよ。こないだも、うちの契約者で、ちょうど

ビルの窓をふいている者がいるんだが、あつという間に足をふみはずして下に落つ
こちたんだ。ところがこのビルの十階にうちの会社の会計課があつてね、やつこさ
んは窓をすれちがうときに、そこから、小切手で保険金を払つてもらつたよ。

△透明人間▽

オペラ座のまえで、ひとりのきらがいが長い紐をひきずつて歩いていた。警官が
近づいてたずねた。

— そんな紐を引きずつて、何をしているんですか？

— 透明人間をさがしているんです。

— 透明人間ですか？ そんなものをさがしてどうするんですか？

— この引つぱつている犬をかえしてやろうと思いましてね。

△胎教▽

若いおくさんが診察をうけにきた。

— 先生、きっと妊娠だと思うんですけど。

— ああ、よかったです。でも先生、あたしこわいんです。

— なあに、ご心配はいりません。あつという間に生まれてしまします。

— いいえ、産むことがこわいんじゃないんです。子供がうちの人にはてお行儀の悪
い人になるんじやないかと、そればかりが心配なんです。

— ほほう、これは難問ですね。でも、それなら、わたしは胎教をおすすめしますね

心の中で、何度も、多いほどいいですが、「上品になれ、上品になれ」ってとな
えるんです。ききめは、かならずしも確かにいうわけにはいきませんがね。

それから……九ヶ月過ぎても、一年たつても、二年たつても、子供は生まれてこ
ない。

— おかしいですね、たしかに妊娠しているんですが、と医者も首をかしげた。

— さらに十年、二十年とたつて八十歳になつたある日、いまはもうすっかりおばあ
さんになつたこのおくさんが、ポツクリ死んでしまつた。死因がはつきりしないの
で解剖に付された。

— おなかを開いてみると、中でちっちゃな紳士がふたり、まるはだかで、長いあご
ひげをしごきながら、たがいにゆり合つていた。

— どうぞ、兄上からお先きにお出になつてください。

— いや、そんなこといわずに、君からどうぞ。△フランス小話集より▽

これらの話を、参考に楽しい小話を考えて見て下さい。

向井 修二

★BE・INは皆さんが参加するページです。

向井の修二アニイはよろず相談ことを引き受けますとのこと。

神戸つ子編集室BE・IN係あてにどじどしおはがきを下さーい。

神戸市葺合区八幡通五丁目九六KEビル4F



1周年を迎えた盗族の館

ホストだけの館としての
アイデアがあつた東門筋
の『盜賊の館』(TEL 32
—1548)は、このほど
1周年を迎えた。
デイズニーランドのおときの
国を感じが店内のインテリ
アにほどこされて、この日
は升酒で乾杯。マスターの
中浜志朗さんは、自らギタ
ーで得意ののどをきかせ
た。バンドでダンスも出来
愉快にすごせるのでご夫人
連のお出ましも、かなり多
いとか。

★アイデアがあたった 〃盗賊の館〃

★「なぎさ」が移転と開店

子さんはますますあでやかな心こもったパーティに春らしい雰囲気。
また若い人に人気のある「ビージィ・ビィ」(生田神社西門入る)も2周年年を迎えて、ママの高山房子さんは、学生ママで人気を始めたが、それも卒業して感じのいいママぶり。ピアノも弾ける音楽通で、ともに乗って演奏する人も多い。

神戸うまいもんと
ドリンクング

★フツク東店
栄町1／5／3
TEL(32)320718



テーキの他にスイス生まれの
ラスを傾けながら食べる
料理の味はここならでは
のもの。よりおいしいス
テーキと遠く離れた故郷
の味を求めて訪れる外人
客も多い。

舶來雑貨のコーナーもある
神戸らしい店（神戸市生田区中山手通一丁目二一）
TEL (33) 3670 となつてゐる。

★クラブSが13周年
ビージイビイは2周年

★ 楽樹のママ鹿野さんに

ホストだけの館としての
アイデアがあたった東門筋
の『盜賊の館』(TEL 32
—1548)は、このほど
1周年を迎えた。
ディズニ一調のおとぎの
国の感じが店内のインテリ
アにほどこされて、この日
は升酒で乾杯。マスターの
中浜志朗さんは、自らギタ
ーで得意ののどをきかせ
た。バンドでダンスも出来、
愉快にすごせるのでご夫人

多くなつたが、クラブ「なまこ」(与三野弘幸さん)が、生田筋・金剛山西側の「ハイポイント」2階へ移転して、4月3日にオープンした。(神戸市生田区北長狭通2-1、TEL(33)8626)。また今までのクラブ「なまこ」は、純神戸肉の炭焼を主体としたカウンター形式の食事とドリンクの店に生まれ変り、4月20日にオープンした。

★ヌービーがオープン
トア・ロード「サント・
ノーレ」の姉妹店「ヌービー」
（ヌービー）が4月10日大同
川輝雄さんが業会館前にア
ンクとスナックのお店をオ
ープン。
小さなけれど可愛い店
と、楽しい雰囲気がある。
(PM5時～AM5時
L33
1689)

本格派の神戸ステーキ
を求める人なら一度は足
を運んだことのある店、
それがこの「フック東店」

《なぎさ》の移転とオープン

クラブなぎさが生田筋（金剛山西側ハイポイント2F）に
ブリリアントなお目見得をいたしました。
もとの店はグリルとバーなぎさとして4月20日にデビュ
ーいたしますのでよろしくお引立て下さい。



GRILL&BAR

なぎさ

神戸市生田区中山手通1丁目111
PHONE33-3670

4月20日 OPEN

グリルとバー《なぎさ》
はKOBE BEEFの炭焼
きを中心とカウンターで
気軽に料理も楽しめる
バーとなっています。



CLUB

なぎさ

神戸市生田区北長狭通2-1
PHONE 33-8626





お酒の殿堂

酒類調味食品問屋
乾 神戸酒類販売株式会社

大内社長 ふく善
 木

本店・生田区中山手通一丁目七六
 TEL(078)321-1020(代表)
 支店・西宮・垂水・兵庫

幸せな二人の
 縁を結ぶ
 結納儀式用品



結納儀式用品

遠藤福寿堂

神戸大丸 姫路やまとやしき
 そごう神戸店 姫路山陽百貨店
 東店 トア・ロード那須2階 TEL<39>1871~3
 西店 長田区市バス菅原東入る TEL<575>2251~3

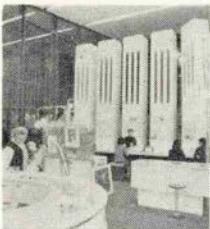
展を開いた。「女」ばかりを心象風に描いた作品二点を飾った。作品は、ファンタスティックな構成とクールなタッチで独自の世界を飾った。



会場で石坂春生氏



木による作品



ポートターミナルのドンタ



生田筋のビコ

★アメリカ・ロス・Q・ギヤラリーで新谷沢子さんの彫刻個展が、二紀会の女流彫刻家の新谷沢子さんが、三月二十八日と四月二十四日迄、アメリカ、ロサンゼルスの「Qギャラリー」で個展を開いた。新谷さんは神戸の彫刻

場に来るのは七〇%は女性ファンで、しかも二〇歳代の若い人達（三〇%）の男性、ことに中年以上の人達はそっぽを向いてしまうとか。

「私は若い人にアピールすれば、その方が嬉しいですよ」と気楽に女性ファンと語り合う。「女」に徹底した力作がそろった個展であった。

★アメリカ・ロス・Q・ギヤ

ラリー』で新谷沢子さん

個展

二紀会の女流彫刻家の新谷沢子さんが、三月二十八日と四月二十四日迄、アメリカ、ロサンゼルスの「Qギャラリー」で個展を開いた。新谷さんは神戸の彫刻



カッココイイ古時計が…。

ICCO（ビコ）。

コーヒー・紅茶（140

円）ピコサンド（190円）

はハムとソーセージが部厚

くてご気嫌。一番高いのが

イチゴジュース（450円）

お茶もどうぞと始めた「P

コーカー・紅茶（140

円）

サリーナなどのオリジナルも

インテリヤの店内に山田礼

奥にカウンターをつくって

お茶もどうぞと始めた「P

コーカー・紅茶（140

円）

はハムとソーセージが部厚

くてご気嫌。一番高いのが

イチゴジュース（450円）

★骨董品なら

六甲ギャラリー

骨董品

マニヤ

が急増して

いる今、阪急六甲駅近くの

六甲ギャラリーを紹介しよ

う。御主人の岡田さんと友

人の小西さんとで去年の暮

れに始めたこの店、大きい

や小さいのや異常に時計

が多い。聞けば「時計って

ヨト突くだけ動かなく

なるし、場所をかえただけ

で止まつたり、実際に気難し

屋なんです。非常に人間的

一家新谷秀雄さんのお嬢さん。今迄の鉄を素材にした作品二点を飾った。作品は、ファンタスティックな構成とクールなタッチで独自の世界をつくりだしている。会場に来るのは七〇%は女性ファンで、しかも二〇歳代の若い人達（三〇%）の男性、でもらいまじょうというスタイルのお店が出現。

一つは生田筋の舶来雑貨店「ステッキオカダ」（TEL（33）1198）がお店の奥にカウンターをつくってお茶もどうぞと始めた「P

ICCO（ビコ）。

コーヒー・紅茶（140円）

はハムとソーセージが部厚

くてご気嫌。一番高いのが

イチゴジュース（450円）

お茶もどうぞと始めた「P

コーカー・紅茶（140円）

はハムとソーセージが部厚

くてご気嫌。一番高いのが

イチゴジュース（450円）

お茶もどうぞと始めた「P

★デザイナーの上杉典子さんが「スタジオ・10」の事務所を東京に移されました。東京都港区南青山3丁目15番4号青山302号室03-401-06223。青山3丁目のYORAKU前です。

★神戸J.C.の小林賀三さんはこのほどK.K.フジヤ大阪店企画開発室(大阪市西区西道頓堀4丁目3デジワ06-538-2461(代)に入社。販売促進に寄与する企画から製作までのあらゆるディスプレイの総合プロジェクト・ディスプレイ産業と経営コンサルタントにあたられるとか。

★マンガの前川義人さんが本山へ転居されました。神戸市東灘区本山町森字庄野2-11(44)2-634

★神戸市役所調査部副主の諸岡博雄さん(本誌技術ジャーナル担当)は、四月一日より阪神トヨタ販売部長となりられました。

★神戸大丸の支店長が、植村通生さんから浅田武渡さんへバトンタッチ。植村さんは東京大丸へ転勤されました。

★画家の中西勝さんが全国の美術記者による選抜新人展で入賞されました。

★ハモンドの小曾根実さんが一番弟子である小田裕さんが、三月二十九日オリエンタルホテルで小夜子さんとゴーリン、おめでとう!

★小曾根実さんは四月八日より十九日まで11PMのTVプログラムのための韓国旅行。トリオの主催で、11PMスタッフ二人と共に釜山からソウルを通過し、最後に下関の釜浦フェリーから全国中継だそうです。ミー坊によさわしい旅行です。

★俳人の赤尾兜子さんが四月二日「大和の芭蕉」をテーマに毎日TVの真珠の小箱に出演されました。

だし女性的でしょ。だから僕のガールフレンドな訳です「こんな風にすごく話しが好きな青年、君も一度のぞいてみたら。

★星泥棒の海賊版

あらわれる

本誌の連載マンガでおなじみの岡田淳君が十九歳の時自費出版した星泥棒の海賊版が名古屋で発行され、



岡田淳さん(左)とご対面

一度、ともかく会いたいと一度、ともかく会いたいという岡田君の要望で海賊版発行元の向畑良作君と井上重則君が神戸へやって来たいきさつは三年前名古屋

で浪人中、向畑君が予備校でちらつと見た星泥棒が忘

れられなくて友達にトレスしてもらい、それを見た井上君が、このさい十部ぐら

いコピーをつくろうと出来あがつたのが、この海賊版

というややこしいもの。貢がバラバラになっていたの上、話がつながらなくて、苦心したそう。星泥棒へほれ込んでこの仕業、友好的なおしゃべりが三人の間で交され、本物を持ってない二人に岡田君から星泥棒の本物をプレゼントする約束がまとまった。

★足でかいた北海道の手引



北海道の手引

故郷と言える所がない純粋都会人が増して行くだろうがそういう人々には、特に北海道の旅をして心の故郷にすることをすすめた」という。1963年夏以来毎年一回は北海道を歩るきまわるるという後藤良平さん(市立神戸高校勤務・須磨在住)著の「北海道の手引」が発行された。その本を見た北海道へ行きたくなると言う本ではなく、旅をするにあたって、必要な本というものが織り込まれている。

利用するには詳しい情報

された内容がほしいもので

ある。

それでも今度の神戸まつりは、みなとの祭りのスケジュールに市民参加の大方針がつらぬかれているのは立派である。

永い間、お祭りから遠

のいた市民側にいさ

さかの戸まどいがあるがそれも回を重ねると自然に盛り上ってくるだろ

う。市民の手にもどされ

たかもしれない。が、折角、市民が主役のお祭り

をという願いが、宮崎市長の英断で、花開いたの

切に育てなければならな

い楽しくてセンスにあふ

第一回 神戸まつりひらく

『神戸みなどの祭』と

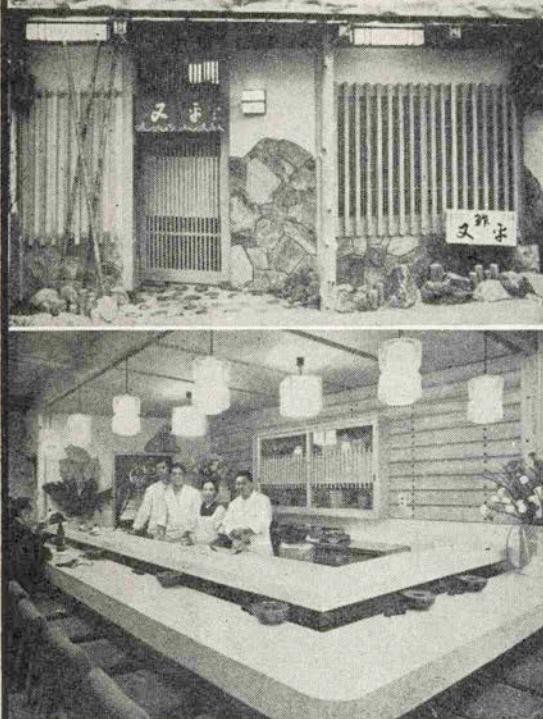
『神戸カーニバル』がひ

つになつて、『神戸まつり』の第一回が五月十五日と十六日の両日にわたくて開かれる。

水色のまち神戸にふさ



ゆったりと落ち着いたスペースで
新しい“味”をご賞味ください。



鮨の又 実

神戸三宮生田ノ社ノ西
電話・三の宮 (33) 0935

元祖



おいしさが
口いっぱいに
ひろがる……

本場の味



- 三宮センター街柳筋店
TEL 32-3446・33-0572
- 新開地店
TEL 576-1191
- 平野店（平野市場内）
TEL 36-0821
- 三宮センター街サンプラザビルB1
TEL 39-3793

キリシタンの墓

小山牧子
え・石阪春生

迷路（2）

あらすじ 二年前短期大学を卒業した佳は、母親蘭子との生活に息づまりを感じ、米国系海運会社のエイジントに勤めに出了ことにした。ある夜ボスのヒギンズ氏とともに訪れた頼成寺の墓地のくらがりで村重船長と呼ばれる老人に会い、佳はこの老人の部屋で褐色に色をかえた若い頃の自分の父村林裕作の写真を発見する。動転した佳は母、蘭子からかくされた自分の知らない秘密をさぐりだそうとする。

その夜、二階中央の広間に敷きつめあるふかふかとした絨毯を素足で踏み、父の部屋のドアをあけた佳は、硬い鉱物質な無人の部屋の臭気にまず眉をしかめた。かすかなカビの臭いさえもがまじっている。

佳は、壁にとりつけたスイッチを探りあて、高い天井から花の形でたれるシャンデリアに灯を入れた。と、佳の目に、父の硬く凍てた部屋全体が闇の底から浮きあがるのである。

明治後期の異人館建築にふさわしい時代がかつた彫像のあるマホガニー製の大きな机と肘掛け椅子、同じように古い重厚な飾棚と、その上に置かれた中世の帆船の模型、真鑑の花器など、父が大切にあつかっているすべての調度品の上に、ほこりが白く積もっている。

少し大仰な表現であることを恐れずにいいうならば、まったくその言葉通りに、裕作の居室は、無造作に投げだされた一個の屍さながらに、荒涼と冷えていた。

自分の生活のあらゆる場面から、夫の存在を抹殺しつくし、奔放に生きようとする妻の蘭子には、留守中の裕作の部屋の窓をあけ、風を入れるといったほんのわずかなまめやかな心も起らぬらしい。

裕作の船が、神戸に入港する予定日の前にある休日を利用して、ほとんど半日がかりで部屋を掃除し、寝具のたぐいを日に当てるのは、いつも佳の仕事になっている。が、父の帰神する日を目前にして、いそいそと部屋を片づける日以外、佳は父が不在のその部屋にいるのが嫌いだ。理由は単にカビ臭いからとか、ほこりっぽいからというだけのことではない。

父の部屋には、佳の情緒のやわらかく刺激するものが何一つないのである。ガラス戸のある書棚の奥にびっしりと背文字を並べる洋書類は、気象学から航海術の専門書、海図集、日本語の雑本のたぐいも、中世から近世にかけて歴史上に名をとどめる探検家の伝記や時事評論の著書。浪漫的な女流歌人を妻にもつ夫の個室にしてはめずらしく文学書のたぐいは一冊もない。

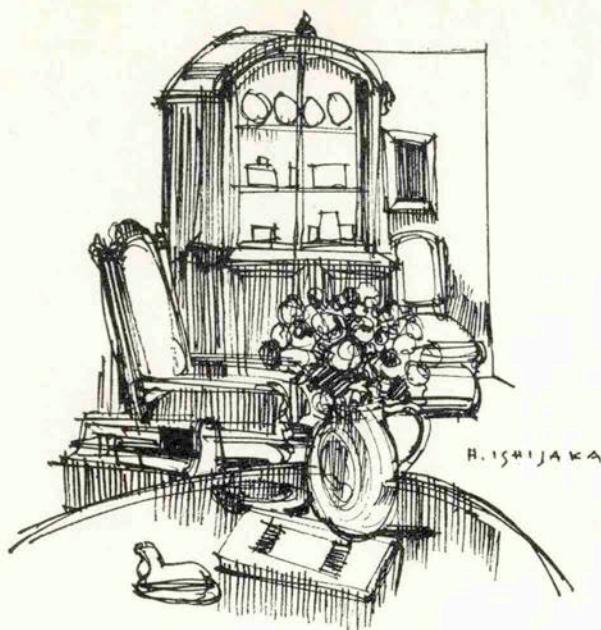
せめて父の留守中、その居室にもぐりこみ、父がかつて感動して読んだ文学書を手にとり、自分もページを繰って父の暖かい感触を楽しむといったファーザー・コンプレックスを病む娘にその種の楽しみを与えることをし

ない村林裕作という男の鞆を、佳は淋しいとおもう。

太いパイプをゆったりとくわえ、常にやさしい顔を娘にむけている裕作の別の側の硬い鉱物質な顔がこの部屋にある。父の部屋で、佳はいつもその父の鞆にはじかれてしまうのだ。

しかし——、その夜の佳は、父の部屋の絨毯も敷かぬ荒い木の床の中央に立ってゆっくりと周囲を見まわした。壁には装飾らしいものは一つもない。部屋の隅に、頑丈な台にのせられたロダンの複製が一つ。それは装飾と呼ぶよりは、部屋と共に古びた調度品といつた方がふさわしいほどのしつくりした調和をもつて置かれていた。佳は、スラックスのポケットから取りだした巻煙草に灯をつけ、深々と吸いこんだ。佳の唇から吐かれる紫の煙が、凍結した部屋にもくつきだし、そこだけが暖かい霧開気にはぐれてゆく。

佳は、父の肘掛椅子に腰をうずめ、視線を調度



品のそこ、ここに忙がしく走らせはじめた。いつもは、父の部屋を嫌う佳であったが、その夜の父の部屋にとどまる佳の目は、まるで楽しい遊びに熱中する子供たちの瞳ながら、なんと生きいきと輝いていたことか。

——この硬い鉱物質に冷えた部屋のどこかに、わたしがこれまで知ることができなかつたささいなものの。想像力を刺激するだけの紙きれとか、写真、古ぼけた女の遺品であつてもかまわない。ともかく、村重船長があのようになつぱくパパと由佳子のロマンスを語つたのだ。パパがその早逝した娘の思い出の品を、そつとどこかの抽出にしまいこんでいなははずがない。きっとある。どこにある。常のパパからうかがうことができぬ女らしいもの、鞆い男特有の抒情的風貌のかけにひそむウエットな抒情。佳は、今夜、必ずその父がかくし持つ一面を、このカビ臭い父の部屋から引きだしてやろうと氣負うのである。

夜が更けると、階下で蘭子が響かせていた生活の音も途絶えたあとは、鳥籠の中で無意味に羽ばたき、しわがれ声をあげる九官鳥の気配と、自室に引きこもった蘭子が、一つの歌を生みだすために呻吟し、飢えた獸のように部屋を歩きまわり、ときには壁打つたりもする気配だけである。佳の目からは、蘭子が四、六時中みせるその種の生みの苦しみは、決して人間的に尊い行為とはおもえない。鳥籠の中ではばたく九官鳥の行為と、古い館をきしませて呻吟する蘭子の行為は、ともに無意味で貧しいとおもつて、佳は嫌惡する。

が、佳を常々、不愉快にさせるそれらの音も、九官鳥のバカがたてる音はさておき、この二、三日、蘭子の方のギシギシは、たいそう早

——どうしたんだろう。

佳は、意地悪く考える。

——呻吟のすえ、めでたく新しい歌の境地をひらくことができたのだろうか。それならば、結構なこと。なにともあれ、静かなのはいい。夜中、醒め続け、うろついたり、唸ったり、つぶやいたりの濃厚な生きものの音をたて続ける同居人が一緒では、佳の頭の方がおかしくなろうではないか。

佳は、脳皮の一隅でそんなことをチラチラと考えながら、自分の仕事にとりかかった。

まず、目の前にある頑丈なマホガニー製の机の抽出しを上から順番にあけてみると、どの抽出しにも鍵はかかっていないかった。湿気をふくんだ抽出しは、静まりかえつた夜更けに、驚くほど重いくもつた音をたてて佳の手で



H. ISHISAKA

引出される。

一番上は、けずつていらない鉛筆が一ダース、定規類、船会社が得意先に配る小型メモが数冊。二番目の抽出しはカタログ、三番目は、古い専門雑誌が無造作に放りこまれている。

どの抽出しからも強い湿気とカビの臭いが佳の鼻孔めがけて突きあがってき、それらの臭いと抽出しの中の内容物から、佳は、何年もの間、父の生活と愛着がこの部屋になかったことを知らされ、落胆した。

机の抽出しを調べ終えた佳の関心は、書棚と並べて置かれたロッカーに移った。

——鍵のかかっていない抽出しは、ブタ公にきまつているよ。

佳は、蘭子が聞いたら、露骨にいやな顔をしそうな品の悪い言葉をつぶやきながら、ロッカーに手をかける。期待に反してロッカーは、簡単にすべりだしてきた。裕作のように思慮深い男が、この種の開放された場所にあの美しい少女の写真一枚でさえも入れておくだろうか。否である。

——どこかに、もつと適切な秘密のかくし場所はないのか？

無邪気な輝きをおびていた佳の目に、次第にねばっこい執念の光りが宿りはじめた。

書棚のガラス戸をひらいたとき、佳の胸が期待でわくわくした。とうのは、洋書の背文字が並ぶ書棚の下が抽出しになっていたのである。そつと引いてみると、微動もしない。鍵がかかっていない。

佳は夢中で動かしてみる。動かない。更に力を入れると、書棚全体が、がたび

しと揺れ、部屋全体が揺れる。

鍵のかかる抽出しが、そのような子供じみた方法でひらくはずがない。少し心を落着け、佳は鍵穴を凝視する。

さまざまな鍵の形が、佳の脳裏に忙がしく浮かんでは消える。果ては、針金からドライバー、千枚通しのたぐいまで……。が、つまるところ合鍵がなければ駄目だ。一瞬前まで佳の眼前にひらけていた複雑に入り組んだ迷路と、少女じみた女の顔、写真で見た由佳子の白い光る顔が、失望で真黒に塗りつぶされてゆく。

心が残り、その場を立去りかねてもう一度その閉じた抽出しと鍵穴を、姿勢を低くし、水平な目の高さからのぞきこんだときである。佳は一瞬、驚きの声をあげ、更に近く目を寄せていった。外にまではみだしてはいなかつたけれど、その抽出しには、白い紙が一枚、内部からつかえたかつこうではさまれているのが、佳の目に確認されたのである。

大切な物をしまいこんである抽出しのこの乱雑さ。長く部屋を留守にする男がこのように不始末なままで出掛けいくんだろうか。それに佳の父、裕作は特に几帳面な性格の男なのである。

——こんなはずがない。

闇の中に没した迷路が、再び佳の前に混沌ともつれあつた姿を現わした。

だれかが父の留守中、いや、それもごく最近、この抽出しをあけたのではないか。それも、追いたてられるよう、あせる心で、あわただしく抽出しをかきまわし、何かを持ちだして去った。

でなければ、このように中のものがはみだしかけているのも知らず立去るはずがない。

だれだろ？ が、合鍵を持たぬだれにでもできるといつた仕事ではない。ならばだれだ？

佳の脳裏を、蘭子の豊満な顔がよぎり過ぎた。いくらいも愛情の薄い夫婦であるとはいえ、蘭子ならば合鍵を持つているかも知れぬ。

いや、裕作から渡されなかつたとしても、帰神して館で休養する夫のすきを見て、合鍵を作らせることもできようではないか。

ママ、ママだわ、きっと！
蒼ざめた顔でそうつぶやき、佳は書棚を離れ立ちすぐんだ。

(つづく)

★新しい関西を創造する総合雑誌

オール関西

<5月号予告>

☆京阪文化論

座談会構成／京阪文化とは何か

京阪沿線文化の歴史をさぐる

京阪現況地図／京阪レジャー・ライン

☆連載対談

辻 久子—吉村一夫

☆連載隨想 鈴木 剛

☆座談会「祭りの哲学」

人間性回復のお祭りとは……

原始の踊りからカーニバルまで

津高和一

木村重信

ソネ真理

☆特集・神戸まつり

神戸まつりのすべてを紹介

☆創作

草書本 猿飛佐助（第三回）

神坂次郎

え 片岡真太郎

壬生子の海（第一回）仲谷和也

え 横塚繁

表紙 「舞子ヶ浜」池田遙邨

巻頭詩 伊勢田史郎

カット 河野通紀

☆オール関西編集部

大阪市北区曾根崎一丁目三〇

八千代会館三階 06-313-2635・0588



Mr. Kent
came to Kobe
流行に左右されない
本来のオシャレ
それがKentです
シックな
スコッチ風の店舗
それがFunakiyaです

Kent shop
フナキヤ

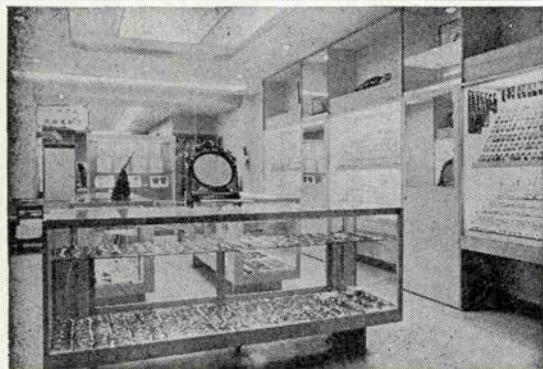
元町3 TEL <32> 0356



ハイセンスの紳士服で最高のおしゃれを！

三恵洋服店

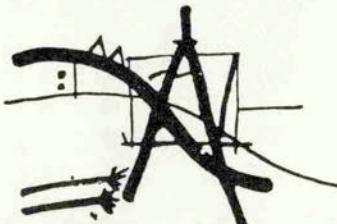
元町4丁目 TEL <34> 7290



べっ甲美術品とアクセサリーの専門店

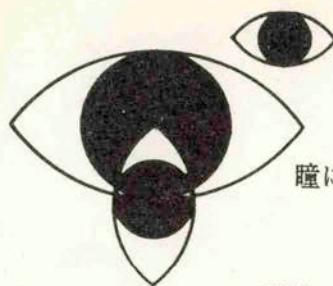
太田鼈甲店
元町1丁目 TEL <33> 6195

額縁絵画・洋画材料
室内工芸品



額縁製積末

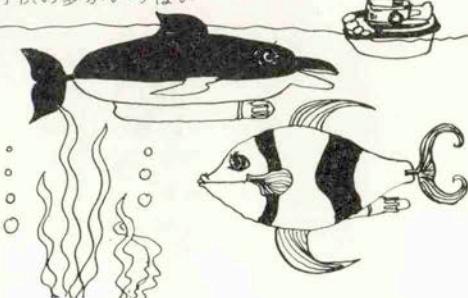
北丸・大路
トア・ロード
<33>1309-6234



瞳に美しさを保つ
スポーツに
美容に
現代の科学が生んだ
コンタクトレンズ

日本コンタクトレンズ協会会員
国際コンタクトレンズ研究所
神戸市東灘区御幸通八丁目九ノ一（三宮駅前）
神戸国際会館内 TEL (22) 8161・(23) 2570

子供の夢がいっぱい



おもちゃの

カメヤ



三宮方面でのお買物は……
さんちか店 ファミリータウン 0904045
三宮店 センターハイ大洋劇場東隣 034969
元町方面でのお買物は……
元町店 元町通3丁目山側 030090
バンブー店 元町通1丁目不二家前 030768

高級紳士服専門店

神戸テーラー



さんちかメンズタウン TEL 03-0388
生田区北長狭通2（阪急西口） TEL 03-2817-3173

オリジナル L サイズ

草履新発売

創業明治二十一年
履物の山下
古い老舗に新しいセンス

確実正札 完全冷暖房
静かに品選びの出来る店
神戸三宮センター街 TEL (03) 0256

やつぱりうまい
むさしのとんかつ

てんぶら

本店

大丸前・三宮神社東

TEL (33) 5677-334

(毎週水曜日休み)

支店

さんちか味のれん街

TEL (39) 5233-3

(第3水曜日休み)

桑 煙 房 子

コウベ三宮

でんわ・323233
一一〇六三七七一
一一〇六三三四一

おすし
てんぶら

榮 一
彌

営業時間
A.M.11.30~P.M.9.00

本店

大丸前・三宮神社東

TEL (33) 5677-334

(毎週水曜日休み)

支店

さんちか味のれん街

TEL (39) 5233-3

(第3水曜日休み)



スタンド

菴 番

桑 煙 房 子

リラックスした
ひとときを……

コウベビル地下
TEL 33-6763



北海道の味を直輸入の店

スナック トナトナ

下山手通1丁目5 ゼウスタウンビル地下
TEL 39-1200

カクテルラウンジ
サヴォイ

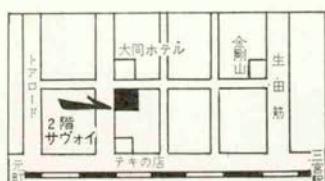
生田区北長狭通2丁目
T E L 33-2615



★新緑が野山を染め、海の青さが一段と目にしみる五月。国電沿いのテキの店を少し北に入った所、ビノキオの北通り2階に昨秋引越しオーブンした“サヴォイ”がある。真紅のカーペットを踏みしめて階段を上ると、小林さん夫妻や若いパートンさんたちがにこやかな笑顔で迎えてくれる。英国調のシックなインテリアとゆったりとした空間の中でくつろいで飲む洋酒の味はまた格別。一度足をはこぶとすっかりファンになってしまう不思議な店だ。格調高い雰囲気のわりには手頃な値段で飲めるのも魅力。スペースの広いボックス席もあるのでグループでも楽しめる。

サヴォイ特製サンド、クロックムッシュー￥300 ビール￥200

営業時間 P.M.5:00~A.M.1:00 日曜は休みです。



DRINKING

クラブ
ジャルダン

生田区中山手通1丁目111
T E L 33-8589



★5月の神戸はフラーに始まり、神戸の夜は「ジャルダン」で懇意が始まる。三宮生田新道の大陸飯店を北に上ると左手、トントンと階段を昇りつめるとクラブ「ジャルダン」の花園が待っている。

カウンターで粋なパートンさんを相手にするもよし、ボックスで気楽にグラスを傾けるもよし、またギターに合わせて歌うもよし、日頃のウサもふっきれる楽しい花園だ。きれいな花に囲まれて飲む酒も酔いを誘う。

マスターの岩戸秀能さんことガンちゃんのキップの良さが店に反映して、さわやかなクラブとなっている。

神戸を訪れる人の多い昨今、さあこんなクラブが神戸にもあるのですと気楽に誇り連れてこれる安心な店だ。ガンちゃんと親しくなるほどに店の良さが分るというから、得なマスターである。

午後6時から12時まで。

